

## 第2回

# 県立特別支援学校誘致に係る説明会

令和6年1月14日

浦安市教育委員会  
千葉県教育庁

## 開会

1 浦安市教育委員会 千葉県教育庁 挨拶

2 県立特別支援学校の誘致について

(浦安市教育委員会教育総務部教育政策課)

(千葉県教育庁教育振興部特別支援教育課  
特別支援学校整備室)

3 質疑応答

## 閉会

(浦安市より)

- 1 これまでの経緯と実施済み説明会の概要
- 2 明海中学校・明海南小学校の今後について
- 3 明海中学校校舎環境改善工事について
- 4 小中学校の施設利用・活動等の想定について

# 1 これまでの経緯と実施済み説明会の概要

**平成20年度（2008年度）～ 現在**

千葉県及び千葉県教育委員会に対して、県立特別支援学校の誘致の要望

**令和元年度（2019年度）**

浦安市特別支援教育のあり方に関する庁内検討委員会  
浦安市特別支援教育のあり方検討報告書 作成

**令和2年度（2020年度）**

県立特別支援学校誘致推進委員会（庁内）

**令和3年度（2021年度）**

県立特別支援学校誘致推進委員会（外部委員）

## 令和4年度（2022年度）

千葉県と県立特別支援学校誘致に係る協議

明海地区小中学校保護者対象説明会の開催（11月・1月）

明海地区全戸に県立特別支援学校誘致決定を伝える文書配付

千葉県議会において特別支援学校新設に係る事業費が可決

浦安市議会において県立特別支援学校誘致事業費が可決

## 令和5年度（2023年度）

千葉県と県立特別支援学校設置に向けた協議を継続

第1回明海地区住民説明会の開催（8月）

明海小・明海南小就学時健診で概要説明・資料配付（11月）

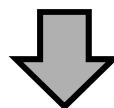
→同様の資料を明海地区小中学校の保護者に配付

第2回明海地区住民説明会の開催（1月）

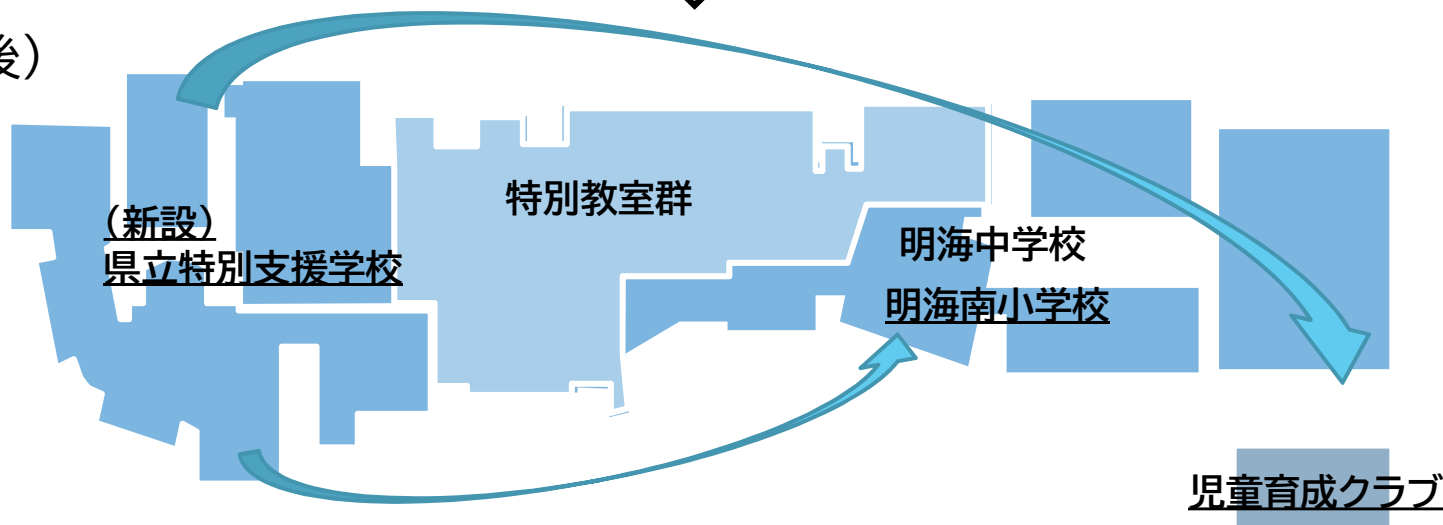
（予定）明海南小保護者対象説明会の開催（2月）

## 2 明海中学校・明海南小学校の今後について

(現在)

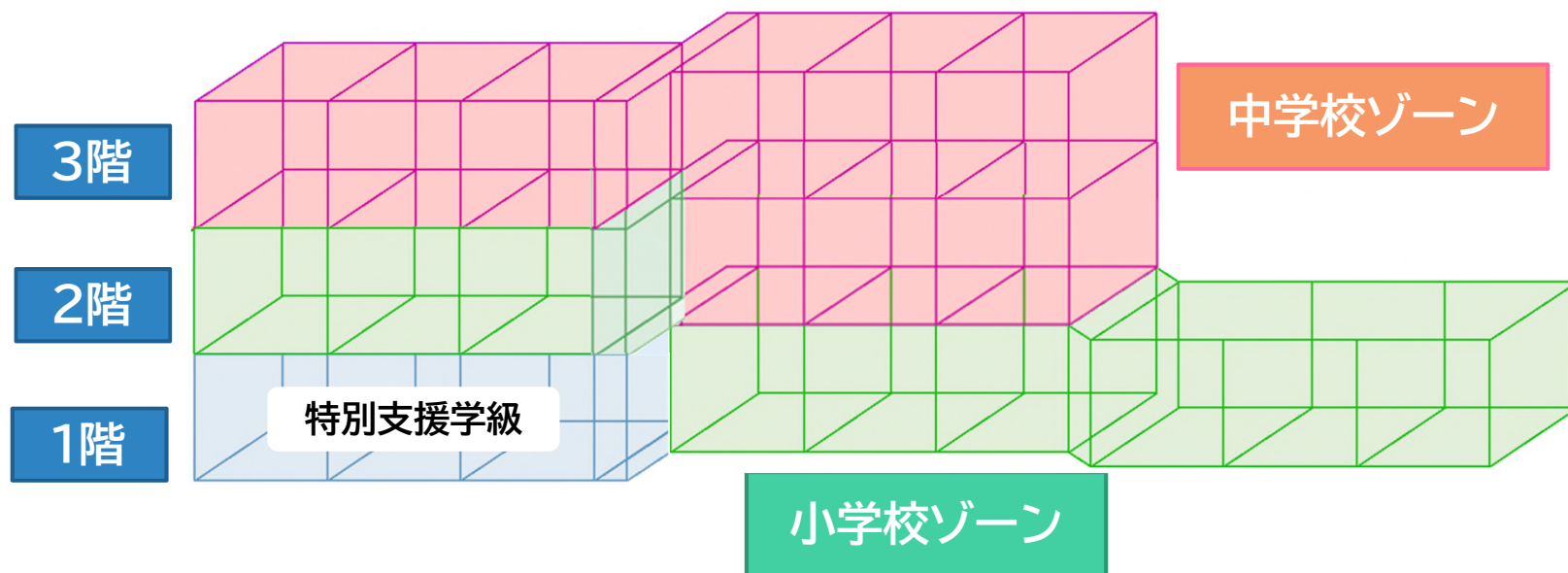


(今後)



# 校舎利用のイメージ

※今後の検討で変更する可能性があります。

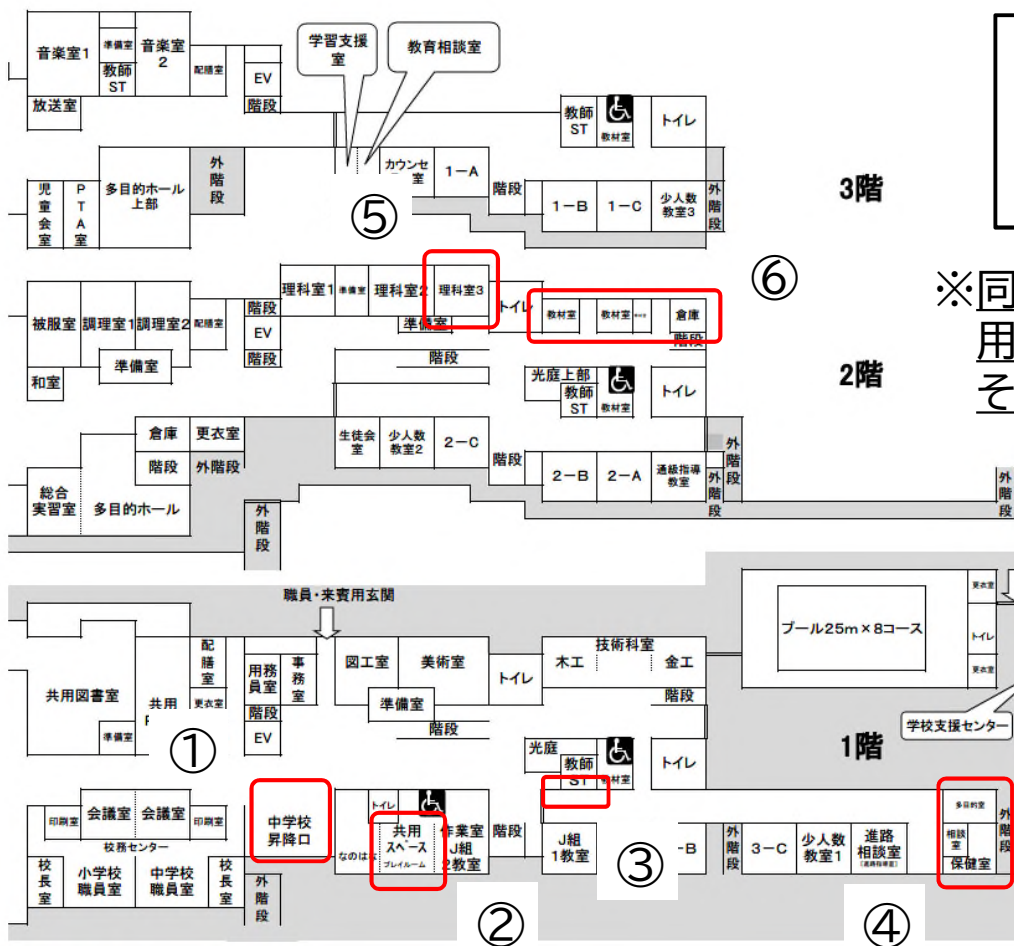


- ・フロアによって生活空間を使い分ける。
- ・小学校… 1階、2階の一部
- ・中学校… 2階の一部、3階

# 3 明海中学校校舎環境改善工事について

## 【工事の概要】

今まで中学校校舎として利用していた場所で小学生が生活するにあたり、生活のしやすさを考慮した改善工事を行う。



明海中校舎  
改善工事箇所  
令和5年度明海中学校校舎配置図より

※同様の校舎配置図を別紙で用意しておりますので、そちらをご参照ください。



① <昇降口> 1階

- ・中学校昇降口を小学校と共同で使用することから、シューズボックスの増設を行う。

② <特別支援学級> 1階

- ・特別支援学級用の教室を整備するため、共用スペースを教室として使用できるようにする。（黒板とロッカーの設置）

③ <手洗い場> 1階

- ・1階教室前に設置している手洗い場の高さについて、小学生低学年に合わせて設置する。

#### ④ <保健室> 1階

- ・ 中学校保健室と隣接する相談室・多目的室を小中学校の保健室2室に整備する。

#### ⑤ <理科室> 2階

- ・ 中学校用として利用していた理科室2室のうち1室を、多様な学習に対応する普通教室として整備し、余剰部分を理科室に接続する。

(改修後、理科室は小・中学校用として1室ずつ整備される。)

#### ⑥ <教材室・倉庫> 2階

- ・ 小学校に設置されている通級指導教室（通級あけなん）を設置するため、教材室・倉庫の部屋割りを生かした一体的な改修を行う。

## 4 小中学校の施設利用・活動等の想定について

現時点で想定されていること

※今後の検討で変更する可能性があります。

### 【施設利用の方法①】

昇降口 … 現在中学生が使用している昇降口を共同で使用

音楽室 … 現状通り、音楽室2室を小中学校で専有。

その他特別教室 … 3校で共用。

十分な施設を整備しており、今まで通りの活動を行える。

## 【施設利用の方法②】(使用イメージ)

### 体育館（中学校体育館）

- ・ 武道場も一体的に使用。
- ・ 小学校体育館も特別支援学校と共用。

※小学校…体育・週3時間中1時間使用  
2時間校庭

※中学校…体育・週3時間  
校庭使用時間とリンク

	月	火	水	木	金
1	特別支援 学級	特別支援 学級	特別支援 学級	特別支援 学級	特別支援 学級
2	中 1年	中 2年	中 3年	中 1年	中 2年
3	小 2-1	小 1-1	小 2-1 小 2-2	小 3-2	小 3-1
4		小 6-1	小 5-1	小 6-2	小 4-1
5					
6		中 1年	中 2年	中 3年	中 3年



中学校体育館全景



体育館入口  
(左：武道場、右：体育館)



ネットによる分割



武道場

【施設利用の方法③】(使用イメージ)

校庭 (中学校校庭)

- ・ 小学校校庭も特別支援学校と共用。

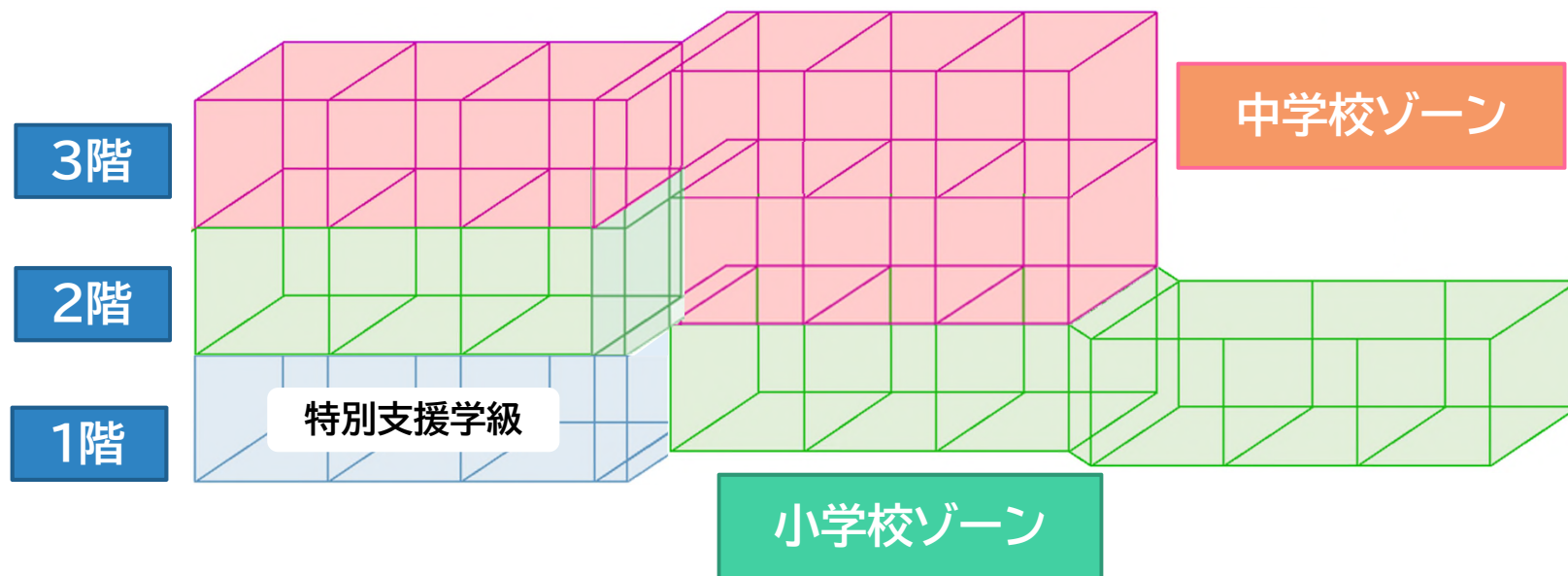
※小学校…体育・週3時間中2時間使用  
1時間校庭

※中学校…体育・週3時間  
体育館使用時間とリンク

	月	火	水	木	金
1	特別支援学級	特別支援学級	特別支援学級	特別支援学級	特別支援学級
2	中1年	中2年	中3年	中1年	中2年
3	小3-1	小2-1	小1-1	小1-1	小2-1
	小3-2	小2-2	小4-1	小4-1	小2-2
4	小5-1	小3-1	小6-1	小5-1	小6-1
		小3-2	小6-2		小6-2
5					
6		中1年	中2年	中3年	中3年

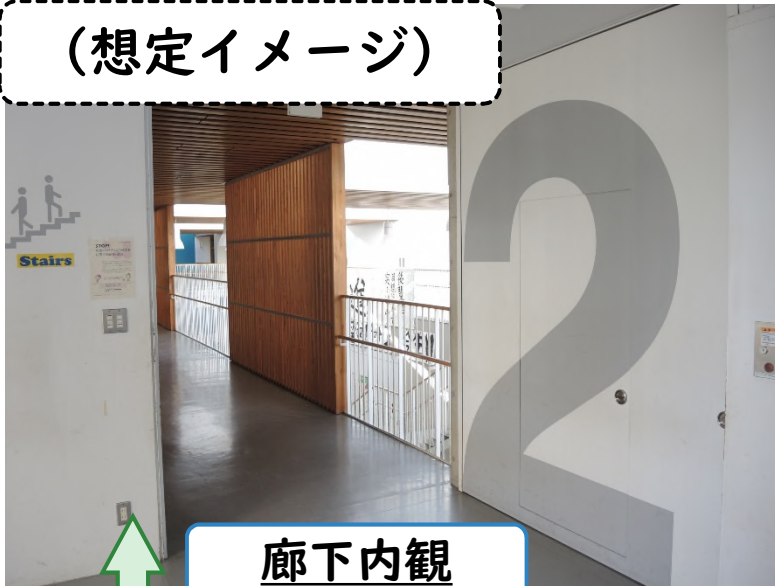
## 【施設利用の方法④】

# 小中学校の生活エリアについて



- ・ 1階と3階が小中学校それぞれのフロア
- ・ 2階のみ小中学校同じフロア
- ・ 2階接続部について、必要時（中学校試験、合唱練習など）にパーティションなどで空間を閉じる。

(想定イメージ)



廊下内観

2階 小学校用フロア



2階 中学校用フロア



廊下外観



2階 接続部





**多目的ホール 3階部から**

奥：総合実習室スライド式壁面使用により一室としての空間づくりができる。



**多目的ホール 全景**



**多目的ホール 2階部から**

## \*小中学校の連携に向けた取組と対応について

令和5年12月 明海中・明海南小校長と教育委員会において調整会議を開催

- ・小中連携活動の現状とこれから
- ・特別支援学校との連携
- ・改修工事内容について確認

令和6年度 各学校を中心に教育課程等、連携に必要な事項を検討

定期的に教育委員会担当課と確認

連携した取組を随時実施

\*具体的な内容の周知、説明については、今後実施する県・市教育委員会主催の説明会や小中学校の説明会等で行う。

(千葉県より)

## (仮称)千葉県立葛南地区特別支援学校について

---

- (仮称)千葉県立葛南地区特別支援学校の設置に至った経緯
- 特別支援学校について
- (仮称)千葉県立葛南地区特別支援学校の概要

## (仮称) 千葉県立葛南地区特別支援学校の設置に至った経緯

既存校舎の増築

県有施設の活用

市町村立学校の転用可能な  
校地・校舎等の活用

### 特別支援学校の設置候補の選定における観点の代表例

特別支援学校施設整備指針(文部科学省)等を基に設置候補地を検討

#### 特別支援教育推進の観点

- ・一人一人の教育的ニーズへの対応
- ・センター的機能の推進
- ・児童生徒の主体的な活動

#### 安全な環境の観点

- ・自然災害に対する安全性の確保
- ・安全、防犯への対応
- ・校地に接する道路の幅員等の状況

#### 立地に関する観点

- ・通学環境
- ・安全な通学路の確保
- ・防犯上の安心な環境

#### 地域と連携の観点

- ・共生社会の具現化
- ・学校、家庭、地域の連携及び協働
- ・特別支援教育の中核的な役割

## 特別支援学校の設置候補の選定

### 【新設校の候補地選定の経緯】

- ・市川特別支援学校、船橋特別支援学校、船橋夏見特別支援学校の敷地内への増築、学区内の**県有施設の活用について検討**。
- ・学区内の市立学校の転用可能な校地・校舎などの活用について、**関係市と協議・検討**。
- ・浦安市から、**浦安市立明海南小学校の活用について提案**。
- ・過密状況への対応及び長時間通学への対応の可能性を検討。
- ・県立特別支援学校を設置するにあたり、施設規模等について検討・協議
- ・浦安市立明海南小学校・明海中学校との併設による**新設特別支援学校の設置を決定**。

# 今後の特別支援教育の方向性

これからの特別支援教育を支える学校施設の  
在り方について（文部科学省）  
（令和4年3月）

## 障害のある子供と障害のない子供が共に 学ぶ場、多様な学びの場の整備

- ・ 障害のある幼児児童生徒と障害のない幼児児童生徒が共に学ぶことができるよう、多様な学習活動等に柔軟に対応できる空間を確保することが重要である。
- ・ 特別支援学校を小・中・高等学校等へ併置・併設する場合には、幼児児童生徒が共に学び、教職員が連携・協働することにより活力を生み出すような環境づくりを行うことが重要である。

通常の学級に在籍する障害のある児童生徒への支援  
の在り方に関する検討会議（報告）（文部科学省）  
（令和5年3月）

## 特別支援学校を含む複数校が一体的に取り 組む特別支援教育体制の構築

- ・ 一人一人の教育的ニーズに応じた多様な学びの場を整備しつつ、どの場であっても障害のある児童生徒と障害のない児童生徒が可能な限り共に学ぶ環境を整える。
- ・ 交流及び協働学習を発展的に進め、一緒に教育を受ける状況と、柔軟な教育課程及び指導体制の実現を目指し、特別支援学校と2校以上で連携しそれぞれの学校が有する教育効果を高め合いながら取り組もうとする。

## 他の学校と併設している県立特別支援学校

小学校との併設 : 2校

高等学校との併設 : 4校

## 特別支援学校とは

障害のある子どもの自立や社会参加に向けて、学習や生活上の困難を改善または克服するため、適切な指導や必要な支援を行う学校

### 障害の種類

知的障害

肢体不自由

病弱（身体虚弱含む）

視覚障害

聴覚障害

### 学部

幼稚部（盲学校・聾学校・特別支援学校（1校））

小学部

中学部

高等部（普通科）

高等部〔普通科職業コース〕・〔専門学科〕

専攻科（盲学校・聾学校）

## 特別支援学校について

### 特別支援学校の1学級あたりの児童生徒数

	小学部	中学部	高等部
単一の障害種 対象の学級	6人	6人	8人
複数の障害種 対象の学級	3人	3人	3人

#### 小学校

1学級 35人

#### 特別支援学校 小学部 (千葉県立市川特別支援学校)

知的障害をもつ児童の学級 6人

知的障害と肢体不自由を併せもつ児童の学級 3人

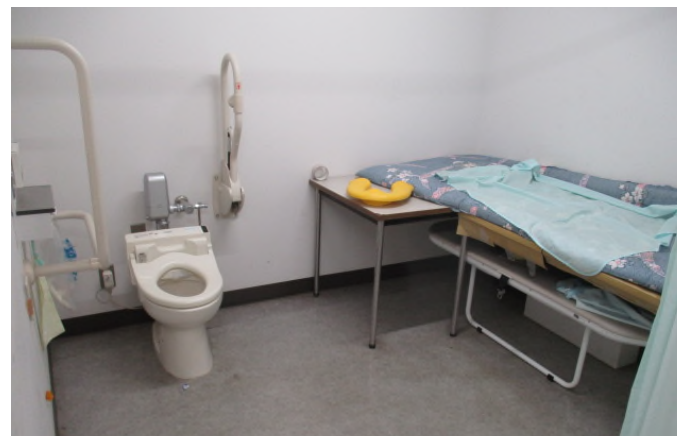
※児童生徒一人一人の障害の状態や発達段階、障害特性に応じた  
きめ細かな指導を行うため、少人数で学級を編成



## 特別支援学校 その他の教室(例)



自立活動室



ベッド付きトイレ



作業学習室(紙漉き班)



多目的室

(車いすを降りて本を読めるスペース)

## 特別支援学校の日(例)

※時間は学部及び教育課程により異なる。

時間	内容	備考
8 : 4 5 ~ 9 : 0 0 頃	登校	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ スクールバスを利用して登校</li> <li>・ 自力通学で登校 (公共の交通機関等利用)</li> <li>・ 保護者送迎 (保護者と引継ぎを実施)</li> </ul>
9 : 0 0 ~ 1 2 : 0 0	授業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 障害の実態に合わせた教育課程を設定</li> <li>・ 教育課程により学習内容は異なる</li> </ul>
1 2 : 0 0 ~ 1 3 : 0 0	給食	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 児童生徒の実態に合わせた食形態で給食提供</li> </ul>
1 3 : 0 0 ~ 1 4 : 5 0	授業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 障害の実態に合わせた教育課程を設定</li> <li>・ 教育課程により学習内容は異なる</li> </ul>
1 4 : 5 0 頃	下校	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ スクールバスを利用して下校</li> <li>・ 自力通学で下校 (公共の交通機関等利用)</li> <li>・ 保護者送迎 (保護者と引継ぎを実施)</li> <li>・ 放課後等デイサービスの利用 (事業所による迎え)</li> </ul>

# 特別支援学校の生活について

## 特別支援学校の日(例)

時間	内容	備考
8:45~9:00頃	登校	<ul style="list-style-type: none"><li>・スクールバスを利用して登校</li><li>・自力通学で登校 (公共の交通機関等利用)</li><li>・保護者送迎 (保護者と引継ぎを実施)</li></ul>



スクールバス

(中型バス・大型バス・小型バス)



スクールバス

(リフト付きバス)



※児童生徒等の状況を加味し、各学校でバス車種及び運行ルートを設定。

# 特別支援学校の生活について

## 特別支援学校の日(例)

時間	内容	備考
9:00～12:00	授業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・障害の実態に合わせた教育課程を設定。</li> <li>・教育課程により学習内容は異なる。</li> </ul>
13:00～14:50		

## 特別支援学校の学習

各教科

日常生活の指導

生活単元学習

道徳

総合的な学習（探求）の時間

自立活動

作業学習

特別活動

## 市川特別支援学校 小学部（低学年日課）

	内 容
1	日常生活の指導 (着替え・係活動・朝の会)
2	国語・算数／自立活動
3	体育／自立活動
4	生活単元学習
	給食（日常生活の指導）
5	音楽／図工
6	日常生活の指導 (着替え・清掃活動・帰りの会)

# 特別支援学校の生活について

## 特別支援学校の日(例)

時間	内容	備考
14:50頃	下校	<ul style="list-style-type: none"><li>・スクールバスを利用して下校</li><li>・自力通学で下校 (公共の交通機関等利用)</li><li>・保護者送迎 (保護者と引継ぎを実施)</li><li>・放課後等デイサービスの利用 (事業所迎え)</li></ul>

## 下校の様子(千葉県立市川特別支援学校)



下校時間前にスクールバス到着



安全確認が必要な個所に職員が立ち誘導

※各学校にて、安全対策に取り組み、安全・安心な登下校を徹底している。 29

# (仮称) 千葉県立葛南地区特別支援学校の概要

設置学部

小学部・中学部

対応障害種

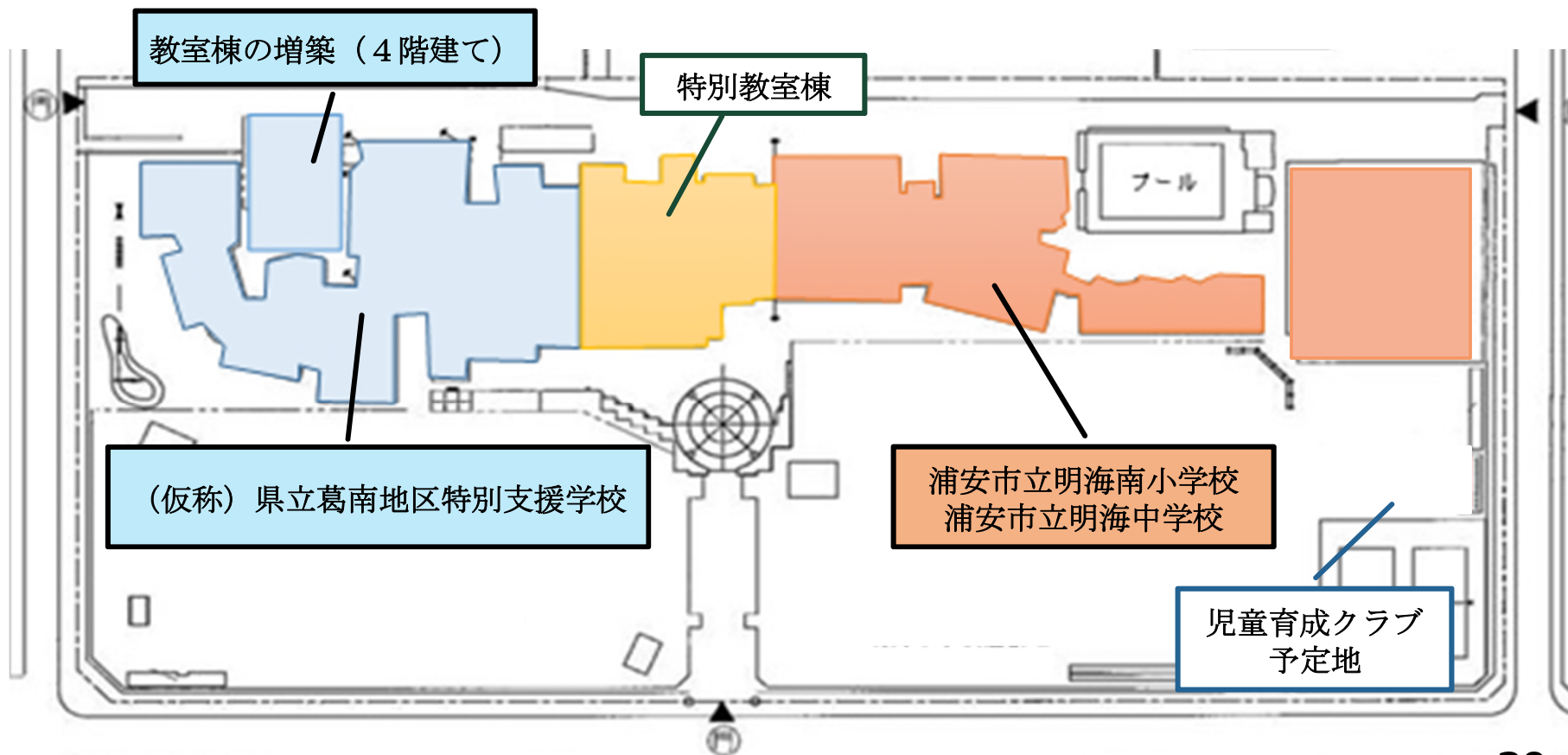
知的障害・肢体不自由

学校規模

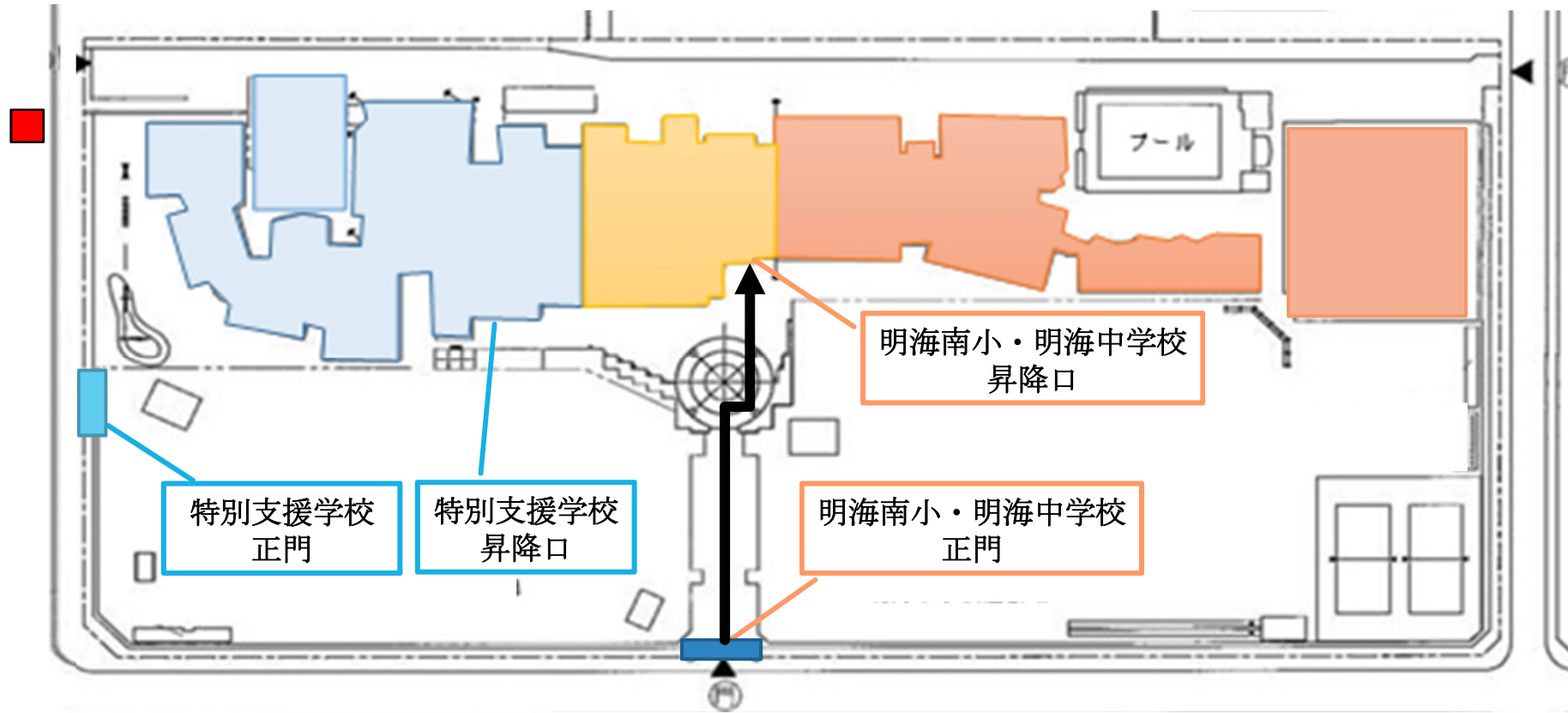
児童生徒数100人程度を想定

開校予定

令和9年度開校



# (仮称)千葉県立葛南地区特別支援学校想定図



## (仮称) 千葉県立葛南特別支援学校の設置について

### 開校までのスケジュール

※スケジュールについては、予定となります。

#### 工事関係

年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
工事関係	基本設計	実施設計	工事	工事	開校

#### 特別支援学校の設置に向けて

- ・ 浦安市立明海南小学校・明海中学校の児童生徒を含む地域にとって安全、安心な教育環境の整備
- ・ 浦安市立明海南小学校・明海中学校・特別支援学校の教育課程、教育活動の充実に配慮した学校施設の運用